

2026 年度物理教育研究会 (APEJ) 夏期大会概要

2026.4.27

大会テーマ：「これまでの物理教育を振り返り、これからの社会で物理を教える意味とは何かを考える」

1. 期日：2026 年 8 月 2 日(日)、3 日(月)
2. 会場：早稲田大学早稲田キャンパス 22 号館 (予定)
〒169-8050 新宿区西早稲田 1-6-1 <https://www.waseda.jp/top/access/waseda-campus>
3. 主催：物理教育研究会 (APEJ)
共催：未定
後援：未定
4. 参加費：一般 2,500 円、学生 500 円
事前参加登録(チケット購入)制 オンライン参加の場合でも参加費を徴収しません。
5. 日程 (予定)：
8 月 2 日
9:00 50 周年記念企画「APEJ これまでとこれから」
10:00 開会行事
10:15 休憩
10:30 特別講演① 早稲田大学先進理工学部応用物理学科 澤田 秀之 教授
「21 世紀中葉の科学技術社会を担う人材育成のために物理教育が果たす役割を考える(仮)」
12:00 受付・昼休憩
13:00 原著講演① (15 分 6 コマ)
16:00 特別講演② 東京大学物性研究所 松田 巖 教授
「先端計測で探る未踏物質と未来材料(仮)」
17:30 頃 1 日目終了
18:00 懇親会 (新北京)
8 月 3 日
9:00 原著講演② (15 分 6 コマ)
11:00 企画講演 (午後ワークショップ関連 15 分 4 コマ)
12:00 昼休憩
13:00 授業づくりワークショップ (4 つの分科会を設定する予定)
15:00 グループ討論
15:30 総合討論
16:30 閉会行事

17:00 頃 解散

6. 申込等

参加申込み：6月22日(月)－7月25日(土)

発表申込み：6月22日(月)－7月18日(土)

予稿原稿提出：6月22日(月)－7月25日(土)

※参加登録等の方法については準備が整い次第本会ホームページに掲載します。

7. 実行委員

委員長 今井章人（早稲田中・高校）

委員 朝倉彬（お茶の水女子大学附属高校：プログラム担当）、市原光太郎（駒場東邦中・高校：50周年グッズ、申込担当）、植松桃子（東洋英和女学院中高部：企画担当）、小川慎二郎（早稲田大学高等学院：感謝する会幹事）、長船圭宏（駒場東邦中・高校：編集、会計補佐担当）、齋藤慧（東京農業大学第一中・高校／筑波大学附属駒場中・高校：受付）、影森徹（早稲田大学本庄高等学院：感謝する会委員長、会場担当）、勝田仁之（早稲田大学高等学院：次世代担当）、日笠亜依（麹町学園女子中・高校：企画担当）、井上賢（駒場東邦中・高校：50周年記念企画委員長）

8. その他

- (1) 公共交通機関をご利用ください。
- (2) オンライン対応は2日目の閉会行事までとします。（オンラインによる参加形態は検討中）
- (3) 参加費は会場参加とオンライン参加の別、1日参加と両日参加の別の設定はしません。
- (4) 参加についてはできるだけべ切後の申込みにも対応いたしますが、なるべく早めの申し込みをお願いします。
- (5) 発表時間は質疑・応答を含めて1件15分を予定しています。
- (6) 大学内ネットワークのゲストIDの発行や接続は確認中です。必要な場合は各自での環境確保をお願いします。
- (7) 予稿原稿の様式は指定しません。A4版2ページ以内でword形式とPDF形式の両方のファイルを提出してください。

9. 連絡・問い合わせ

e-mail：summer2026@apej.org（大会事務局）

※宿泊の手配は各自でお願いします。